

## 現金納付に係る識別番号付与請求書の作成例

[現金納付省令 様式第1(第2条関係)]

### 現金納付に係る識別番号付与請求書

令和△△年△△月△△日

特許庁長官 殿

#### 1 請求人

識別番号           △△△△△△△△△△  
郵便番号           △△△-△△△△  
住所又は居所   東京都××区××△丁目△番△号  
氏名又は名称   ××株式会社  
代表者           ×× 一郎  
電話番号           △△-△△△△-△△△△

2 納付書交付請求枚数   △△枚

#### [注意事項]

1. 用紙は、日本工業規格 A4 判(横 21cm、縦 29.7cm)で作成してください。
2. 特例法施行規則第3条の規定による識別番号の通知を受けていない者は「識別番号」の欄を設けるには及びません。
3. 識別番号を記載したときは、「郵便番号」及び「住所又は居所」の欄は設けるには及びません。
4. 氏名又は名称の読み方が難解であるとき又は読み誤りやすいものであるときは、なるべく片仮名で振り仮名をつけてください。
5. 「氏名又は名称」は、法人にあつては、名称を記載し、その次に「代表者」の欄を設けて、その代表者の氏名を記載してください。
6. 国籍は外国人の場合に限り記載してください。ただし、その国籍が「住所又は居所」の欄に記載した国と同一であるときは「国籍」の欄は設けるには及びません。
7. 電話番号はなるべく記載してください。